

今や総理大臣も神奈川で新潟は過去の過去で忘れられた存在でしょうか・・・

皆さん過去の人にならないために、木宮会長の今年度方針「IT革命の果実を有効活用しロータリーの潜在価値を再発見しよう」を実践しましょう。

最近のパソコンは、BSデジタルTV、DVDビデオ、サラウンドオーディオ、写真デジタルアルバムなど美しい映像、画像、高音質サウンド、写真にと昔凝り凝った趣味や道楽を思い出す多機能な家電製品となりました。

皆さん若いうちにメール、インターネットにも挑戦しましょう。



11月27日例会： 職場例会 12:30点鐘 (株) コンピュータシステム様

12月4日例会： 年次総会

12月11日例会： 卓話「ゴルフ中に起こった突然死と対策」水野クリニック 水野春芳先生

12月18日例会： 卓話「燕三条FM」(株) 燕三条FM 専務 今泉様

12月25日例会： クリスマスパティー 於 饒心亭 おゝ乃 18:30～



三条北ロータリークラブ週報

人類が 私たちの仕事

例会日
2001. 11. 20
累計 No 729
当年 No 20

国際ロータリー会長 リチャードD. キング 第2560地区ガバナー 野沢謹五
ホームページ <http://www2.next.ne.jp/2560nzwa>

会長/木宮 隆
幹事/山中 正
SAA/長谷川 恵慈

例会日/火曜日 12:30～13:30
例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局/三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行事： 夜例会 卓話「最近心に残った言葉」石塚敏子会員

「日中友好の翼に参加して」高橋彰雄会員

新入会員入会式

出席： 本日の出席 62名中 54名 (内記帳11名)

先々週の出席率 61名中 46名 75.41% (前年同期75.0%)

先週のメークアップ： 11月15日 見附RCガバナー公式訪問 中條耕二さん

11月19日 三条南RCへ 外山晴一さん

ビジター： 砺波南RCより 石崎博之さん

加茂RCより 涌井源治郎さん

三条RCより 五十嵐総一さん、菊池 渉さん、丸山行彦さん、細井増雄さん

石橋育於さん、加藤紋次郎さん、渡辺喜彦さん、斎藤 隆さん

三条南RCより 相田明雄さん、大久保秀男さん、佐々謹弥さん、荒澤威彦さん

甲田憲哉さん、大原義弘さん、船久保孝志さん、草野恒輔さん

星野健司さん

会長挨拶： 木宮 隆



過日サンデーモーニングのなかで竹村健一氏が推奨されていたリチャードクー氏の「日本経済、生と死の選択」を読んだ。その中でクー氏は二つの興味深い点を指摘している。その一つは現小泉政権が標榜する構造改革、なかんずく財政再建を最優先する為の緊縮財政が内包する危うさである。クー氏によれば現在の日本経済の不況はバランスシート不況だと言う。経済を循環させる二つの歯車是一般家庭の貯蓄率と企業の投資である。この内、家計の消費と貯蓄はバブル崩壊の前後でそう大きく変化していない。銀行には企業投資の原資としての個

人預金が潤沢にあり、銀行が貸し渋りをする必要もない。問題は企業サイドの資金需要である。バブル崩壊以降、資産価値が目減りにより企業のバランスシートはいたく傷ついてしまった。デフレ効果により資産が目減りした分、借金だけが残ってしまった格好である。その為、企業は借金の返済に忙しく、商品開発や設備投資に資金を回す余裕がない。その結果、銀行には行き場を失った家計からの預金が滞留し、経済が停滞すると言う悪循環が起こっていると言う。政府はこれまでこの銀行にだぶついた資金を国債の発行を通して回収し、公共投資することによりかろうじて、日本経済を恐慌の危機から救ってきたのである。だから仮に、この公共投資による資金の循環が財政再建の美名のもとに、止まるような事態になれば日本経済は限らない恐慌の泥沼に落ち込んでいくに違いない。クー氏のバランスシート不況理論は期せずして、竹中平蔵担当大臣の経済改革路線に対する痛烈な批判となっている。

第二点目はマクロ経済学とミクロ経済学について彼が言及する「合成の誤謬」に関するものである。すなはち、善行を積み上げた結果できる山は必ずしも善行の山とはならず、悪の山になることもあると彼は言うのである。友人が靴を磨かせている光景を見て、靴くらい自分で磨けと注意する。注意された人がその助言にいたく恥じ入って、次回から靴は自分で磨こうと決意する。確かにこの行為は美德である。しかし、皆がこの行為を実践することにより靴磨きは職を奪われることになる。まさに、善行の積み上げが不幸を生む「合成の誤謬」である。言い換えればミクロの善行がマクロの不幸を生むのである。経済においてはある人の消費は他の人の所得を意味する。従って、将来に対する不安や省資源、環境保全の名の下に全ての人が消費を控えれば、経済がまわらず、やがては自分の所得が減ることになる。生活を維持、発展させるために、私たちは消費を美德として、経済を回し続ける必要がある。しかし、経済の発展はその過程で、我々の生活環境としての地球を蝕むのだ。消費か倹約か、経済を回すのか環境を破壊するのか・・・いずれにしろ我々は今、微妙な選択のバランスの上に立たされているようだ。

幹事報告： 山中幹事

・国際ロータリー日本事務局より ロータリーレート変更のお知らせ

12月1日より1ドル120円です（現行125円）

・野沢ガバナーより 「米国同時多発テロ被災救援金」ご協力のお礼と報告

各クラブよりの救援金合計は190万円でした。ニューヨークRCへ送金しました

・次週27日は職場例会です。会場は落合会員の（株）コンピュータシステム様 点鐘12：30

ニコニコボックス： 20日現在累計 529,000円

中條耕二君 久しぶりの例会出席のような気がします。高橋さん石塚さんの卓話にご期待申し上げます。



した。まず、トラブルその1。北京空港で私のバッグと2～3人のバッグが出てまいりません。通訳に聞いてもらっても全くラチがあきません。困った様子も急ぐもなく、そのうちに出て来るよという調子で2時間位その場で待たせられやっとコンベアが動き出てまいりました。それで半日の予定が狂ってしまいました。天安門広場等を見て、翌日瀋陽へ行く為に北京空港へゆきチケットを持って並んでおりました。私共の番になったらこの飛行機には乗れないという何が何んだかさっぱり分かりませんが、とにかく乗れないとのことで急拠、火車（汽車のことで汽車は自動車のことです）で（夜行寝台車）ゆくことになりました。夕方ですからうす暗い北京駅の（今は新しい大きな駅になりました）中をはぐれない様に大勢の列車待ちの人が自分の荷物を枕にして、ゴロゴロと寝ころんでいるところをよけながら、軟臥車（一等寝台車で硬臥車は二等寝台車）の待合室にゆきました。立派な室で椅子もテーブルもあり、掛軸、額も掲げてありました。ようやく午後9時に乗り、翌朝9時に到着。飛行機で約1時間の所、12時間かゝり、今から思うとなつかしくよい経験でしたが、もうトラブルの連続でした。目的は、当時人手不足であり私のところには募集しても誰も見向きもしてくれませんでしたので、研修生として受入れ様と面接しにゆくことでした。遼等省々庁（瀋陽市）の一室には70～80名の面接者が集められており、身振り、手振りで面接してきました。結局は色々な事情で実現しませんでした。今、受入れている研修生は第10回で延505人、鄂州市での平均月収600～650元（¥9,000～10,000）で1回目と比べると倍近くなっています。大きな声では言えませんが、彼等はエリートでもなければ、高学歴の持主でもなく、出稼者的なところがあり1年間研修すると、2～3年は楽に遊んで暮せる位持って帰ります。

受け入れしている会社では、アパート代、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、自転車、雨具、長靴、飲飯器その他家財道具一式又、水道、光熱費等も全部負担しており担当者は時々アパートを訪問し病氣や怪我をさせない様近所に迷惑を掛けない面倒をみています。

今、日本では失業率5.3%潜在失業率を加えると倍以上といわれている昨今人手不足で人集めにゆきそして中国より安い製品が入ってきている現状……隔世の感があります。

会員の声： 落合益夫

最近の業界紙のIT関連調査によると、新潟県のパソコン世帯普及率は41%で世帯インターネット接続率は21%とのことです。

全国の最高は神奈川県でパソコンは66%でインターネット接続率は42%です。新潟県のインターネット接続率は神奈川県の半分しかありません。

もし、ITの活用や文明（インターネットの情報活用）が、神奈川県の半分程度としたら背筋がぞっとします。